

第375号 令和2年3月

東京都農業会議情報

編集及び発行 (一社)東京都農業会議

渋谷区代々木2-10-12
TEL 03-3370-7145

第61回東京都農業委員会・農業者大会開く

都農業会議と農業委員会地区協議会・連合会は2月20日(木)、「第61回東京都農業委員会・農業者大会」を昭島市KOTORIホールにおいて開きました。

都内の農業委員や農地利用最適化推進委員、農業経営者など約7百人が参加しました。

主催者を代表して挨拶した農業会議の青山会長は、農地制度の周知や農地の利用促進、担い手支援を進めている



主催者挨拶をする青山会長

もとで、農業委員会組織として地域農業の発展に向けた一層の取り組みを呼びかけました。大会には都や都議会、関係組織から来賓が多数出席しました。都を代表して祝辞を述べた小池知事は「持続可能な東京農業の実現に向けてスマート農業や6次産業化を支援、さらに新しい担い手の育成にも取り組む」と話しました。協議では、国への要望なら



来賓挨拶をする小池百合子都知事

びに農業委員会活動の積極的推進に関する決議がすべて全会一致で決定されました。後半は記念行事として、企業の農業経営の顕彰、農業後継者の顕彰、農業委員会等功労者の表彰が行われました。



後半の記念行事で表彰が行われた

令和元年台風19号等災害義援金のお礼

令和元年の台風19号等災害に対し、義援金の募集へのご協力をお願いしたところ、全国の農業委員会組織関係者等から、あわせて2千6百万円を超える義援金をご支援いただいたとのこと。多くの皆様にご協力賜り厚くお礼申し上げます。

無料職業紹介所を開設

一般社団法人東京都農業会議

都農業会議は、令和2年1月1日付けで厚生労働大臣から無料職業紹介事業の許可を受け、無料職業紹介所を開設しました。

都内農業者・法人等を紹介し、直接、結びつけることが出来るようになりました。これまで以上にきめ細かい就農支援の対応が可能となります。

これまで都農業会議では、法律上、就農希望者からの就農相談に対して、従業員の雇用を考えている農業者・法人等を直接、紹介することが出来ませんでした。

開設から2ヶ月経過した2月末時点で都農業会議の職業紹介を通じて、就農を希望する2人が都内の農業者等に雇用されています。

今回、無料職業紹介の許可を取得したことで、新規就農を希望する者に、求人募集をしている

また、労働力不足に悩む農業者等からの求人のお問い合わせが増えています。

令和2年度事業計画・予算 東京都農業施策に関する意見など決定

第126回通常総会

都農業会議は3月17日にJ A東京南新宿ビルで第126回通常総会を開き、令和2年度収支予算の補正、令和2年度事業計画および収支予算、会費の金額、納入の時期および方法、借入金最高限度額、預入先金融機関の6議案を提案し承認可決しました。また、7号議案では農業委員会法第53条に基づく意見書「令和3

年度東京都農業施策に関する意見案」を決定しました。(概要3面)

さらに、2月に開催した農業委員会・農業者大会で決定した決議をもとに「令和2年度農業委員会活動推進要領」を決定しました。当面の農政情報では、新たな食料・農業・農村基本計画の動向などを報告しました。

農業委員会活動の積極的推進に関する決議要旨
農業委員会活動において積極的に推進する
具体的な活動項目

第61回東京都農業委員会・農業者大会で決定した「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」ならびに「令和2年度の農業委員会活動において積極的に推進する具体的な活動項目」の要約は左記のとおりです。

農業委員会活動の積極的推進に関する決議

令和2年度においては、農地の新たな制度の周知・利活用を進め、繋ぎさらに進めゆく農業委員会活動を重点に、統一活動とともに全農業委員会において積極的に取り組むものとする。

I 重点活動

1. 農地の新たな制度の周知・利活用を進める活動

2. 繋ぎさらに進めゆく農業委員会活動

II 統一活動

(1) 農業委員会組織活動

1) 農業者の意見集約と関係行政機関等への意見の提出

2) 農業と市民との架け橋活動

(2) 農業委員・農地利用最適

具体的な活動項目

化推進委員日常活動

- 1) 農地の利活用の促進
- 2) 農業委員・農地利用最適化推進委員活動記録カードの活用の推進
- 3) 農業者への支援活動
- 4) 地域農業の確立に向けた連携活動
- 5) 情報収集・情報発信活動の推進

令和2年度の農業委員会活動において積極的に推進する具体的な活動項目

I 重点活動

- 1. 農地の新たな制度の周知を進める活動
- (1) 新たな農地制度の周知
- (1) 制度説明会の開催

市街化区域では特定生産緑地制度を知らない生産緑地所有者をひとりもつくらないうために制度説明会を開催する。

市街化区域以外では対象地域が拡大する農地中間管理事業など新たな制度を周知するため、農地流動化に関する制度の説明会を開催する。

市街化区域以外では対象地域が拡大する農地中間管理事業など新たな制度を周知するため、農地流動化に関する制度の説明会を開催する。

- 2) 座談会の開催
 - 農業者の意見を収集するため座談会を開催し、意見の提出につなげる。
 - 3) 啓発活動の推進
 - 農業委員会だよりの発行、全国農業新聞と全国農業図書の普及と活用を進める。

- (2) 農地の利活用を進める活動
 - 1) 農地利用状況調査の効果的な実施
 - 2) 地帯別の農地の利活用を進める活動

- ◆市街化区域
 - ①生産緑地指定促進への対応をはかる
 - ②都市農地貸借円滑化法等による生産緑地の利用促進をはかる

- ◆市街化区域以外
 - ③農地のあっせん・利用促進活動に取り組む
 - (3) 農地を繋いでいく農業後継者の確保・育成および認定農業者・認定就農者等の担い手に対する支援活動

- 1) 農業後継者の確保・育成活動
- 2) 認定就農者制度の周知と活用をはかる
- 3) 認定農業者制度の推進および支援活動
- 4) 担い手の経営者組織に対する支援の実施

- 5) 家族経営協定を推進する
- 6) 農業者年金への加入推進に取り組む
- 2. 繋ぎさらに進めゆく農業委員会活動
- II 統一活動**
- 1. 農業委員会組織活動
 - さらに進めゆく組織活動に取り組む
- (1) 農業者の意見集約と関係行政機関等への意見の提出
- (2) 農業と市民との架け橋活動
- 1) 市民との交流活動を推進する
- 2) 教育・福祉との連携を強化する
- 2. 農業委員・農地利用最適化推進委員日常活動
 - 地域の農地の利用促進等に向けた活動に取り組む
- (1) 農地の利活用の促進
 - 農地パトロールに取り組む
 - 農地の保全と利活用を進める活動に取り組む
- (2) 農業委員・農地利用最適化推進委員活動記録カードの活用の推進
- (3) 農業者への支援活動
- (4) 地域農業の確立に向けた連携活動
- (5) 情報収集・情報発信活動の推進

理事会・常設審議委員会だよりの第10回常設審議委員会

1月17日南新宿ビルにて開催し、①経過報告②12月の農地法第4条・第5条の農地転用許可状況を報告。令和2年度の農地対策等について協議した。

理事会

2月14日南新宿ビルにて開催し、①第126回通常総会の開催日時及び場所②提出議案について決定した。

第11回常設審議委員会

理事会終了後に開催し

①経過報告②「農業委員・農地利用最適化推進委員活動記録」の推進について協議した。

理事会

第12回常設審議委員会

3月理事会は①就業規則②農地中間管理事業規程の一部変更について、理事全員の同意書をもって決定した。

また、常設審議委員会の農地法第4条の規程に基づく農業委員会諮問案件は、会長専決とした。

東京農業の確立に関する要望 都市農業の振興と都市農地保全に関する要望 東京都農業施策に関する意見

第61回東京都農業委員会・農業者大会で決定した国への要望ならびに、都農業会議の第126回通常総会で決定した令和3年度東京都農業施策に関する意見の要約は左記のとおりです。

国への要望Ⅰ 東京農業の確立に関する要望

1. 農家の所得確保と担い手の育成・支援対策の確立
- (1) 所得確保対策の確立
- (2) 認定農業者支援の拡充
- (3) 農業後継者の育成・支援
- (4) 畜産経営に対する支援
- (5) 農業改良普及事業の強化
2. 地域農業の振興
- (1) 農業振興地域の支援
- (2) 山村・離島振興施策
- (3) 農業者の住居の確保
- (4) 災害に強い農業の構築
- (5) 小規模な基盤整備事業
3. 国内産業を守る国際交渉
4. 安全安心確保と地産地消
- (1) 地産地消の推進
- (2) 適正な価格形成
- (3) 学校教育との連携促進

国への要望Ⅱ 都市農業の振興と都市農地保全に関する要望

1. 基本計画の具体化
2. 都市農業の担い手確保
3. 税制・制度の見直し
4. 都市農地制度・税制整備
- (1) 生緑・納税猶予基本堅持
- (2) 施設設置を認める措置
- (3) 一部免除規定の創設
- (4) 利子税軽減措置の恒常化
- (5) 畜舎用地の納税猶予制度
- (6) 生前贈与制度の整備
- (7) 相続人要件の拡大
- (8) 物納を認める制度改善
- (9) 小規模宅地等の特例拡充
- (10) オープンスペースに対する納税猶予制度の創設

- (11) 収用の譲渡所得税改正
- (12) 低利融資の対象の拡大
5. 都市農地保全対策の強化
- (1) 申出基準日以降の生産緑地指定を可能にする制度改正
- (2) 生産緑地買取り支援
- (3) 生産緑地購入の税制特例
- (4) 生産緑地のあっせん開始時期の見直し
- (5) 営農環境の悪化に対応した生産緑地指定の変更
- (6) これから生産緑地の指定を行う自治体への支援
6. 都市住民と共生する農業経営への支援強化と体制整備
- (1) 都市農業特有の課題に関する支援施策
- (2) 防災機能の強化への支援
- (3) 環境保全型農業の推進
- (4) 給食での地場産利用促進
- (5) 食農教育の推進
- (6) 農地が無い地域における農産物の販売促進
- (7) 6次産業化や農商工連携
- (8) 援農ボランティアの育成
7. 都市農地の保全と農業振興に欠かせない農業委員会の組織強化

令和3年度東京都農業施策に関する意見

1. 多様な担い手の確保
- (1) 認定農業者に対する支援
- (2) 後継者の確保対策の強化
- (3) 新規就農者に対する支援
- (4) 認定農業者を目指す農家に対する支援施策の確立
- (5) 女性農業者の育成
- (6) 援農ボランティアの育成
- (7) 農家における雇用者の研修期間に対する都独自の支援
- (8) 就労を希望する障害者と農業経営体を結ぶ事業の構築
2. 担い手の経営力強化に向けた支援
- (1) 農業経営総合サポートセンター（仮称）の設置
- (2) 補助事業の拡充
- (3) 農業改良普及事業の強化
- (4) 畜産経営の支援
- (5) 花・植木の需要創出
- (6) GAP取得農家の支援
- (7) 災害に強い農業の構築
- (8) 6次産業化や農商工連携
- (9) 東京ブランドの開発
- (10) 指導農業士制度の充実
3. 地域の特色をいかした農業の支援
- (1) 農業振興地域に対する独自支援策の構築
- (2) 島しょ農業の振興
- (3) 基盤整備の促進
4. 都市農地の保全
- (1) 生産緑地制度の啓発強化
- (2) 特定生産緑地制度に申請した農家の支援

- (3) 都市農地の確保
- (4) 自治体の計画策定の支援
- (5) 特別緑地保全地区制度の活用に向けた基金の創設
- (6) 都市農地継承の相談窓口
- (7) 生産緑地の貸借を円滑に進めるための事業の創設
- (8) 都市環境に適応するため
- (9) 防災に資する農業用施設等の整備に対する支援
5. 農地の遊休化防止
- (1) 遊休農地発生防止と解消
- (2) 都が管理する土地の活用
- (3) 林地や里山の整備促進
6. 都民の期待に応え、とも育てる農業の推進
- (1) 安全・安心な食料の供給
- (2) 環境保全型農業の支援
- (3) 優良堆肥の確保
- (4) 給食での地場産利用促進
- (5) 農地が無い地域への都内産農産物の供給
- (6) 食農教育の推進
7. 防疫体制等の強化
- (1) ウメ輪紋ウイルス対策
- (2) 防疫体制の強化
8. 有害鳥獣対策の強化
9. 農業委員会系統組織の支援強化

なお、要望や意見の全文は東京都農業会議のホームページでご覧いただけます。
(<http://www.tokaigi.com/>)

受賞者芳名 (敬称略)

第59回企業の農業経営顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

野菜部門 香取康修 (世田谷区) ▼ 倉本守章・壽美子 (杉並区) ▼ 松原宏武 (杉並区)

加藤晴久 (練馬区) ▼ 椎橋和義 (江戸川区) ▼ 立川博之 (八王子市) ▼ 中西真一 (八王子市)

佐藤和彦・美加子 (町田市) ▼ 奥住喜則・利亜子 (日野市) ▼ 荻田武司・いずみ (立川市)

櫻井義則・幸子 (武蔵野市) ▼ 高橋宏明 (武蔵野市) ▼ 清水章・美紀 (三鷹市) ▼ 小山康博 (調布市) ▼ 浅見三二・美奈子 (小平市) ▼ 野中敏夫・カヨ子 (小平市) ▼ 嶋崎敏明・里華 (国分寺市) ▼ 佐伯達哉 (国立市) ▼ 矢ヶ崎宏行・美喜代 (西東京市) ▼ 高橋良介 (狛江市) ▼ 秋田晃 (東久留米市)

花き部門 田中克博 (あきる野市) ▼ 清水亮一・弘美 (羽村市) ▼ 杉田隆実 (瑞穂町) ▼ 植木部門 松村一夫 (清瀬市) ▼ 果樹部門 川崎賢吾・亜矢 (稲城市) ▼ 紅林隆男 (昭島市) ▼ 特用作物部門 細田昭男・みどり (東村山市)

畜産部門 川鍋重美 (青梅市) ▼ 古川光司 (立川市) ▼ 複合部門 野島菊美 (世田谷区) ▼ 平山和成 (板橋区) ▼ 小形勝・千鶴子 (多摩市) ▼ 田代隆司・真弓 (府中市) ▼ 小林幸夫・和子 (小平市) ▼ 田中一廣・操 (八丈町) ▼ 集団活動の部 稲城有の実会 (稲城市)

2. 東京都産業労働局長賞

野菜部門 香取康修 (世田谷区) ▼ 倉本守章・壽美子 (杉並区) ▼ 佐藤和彦・美加子 (町田市) ▼ 櫻井義則・幸子 (武蔵野市) ▼ 小山康博 (調布市) ▼ 花き部門 杉田隆実 (瑞穂町) ▼ 複合部門 野島菊美 (世田谷区) ▼ 小形勝・千鶴子 (多摩市) ▼ 全国農業会議所会長賞

野菜部門 加藤晴久 (練馬区) ▼ 椎橋和義 (江戸川区) ▼ 奥住喜則・利亜子 (日野市) ▼ 高橋宏明 (武蔵野市) ▼ 清水章・美紀 (三鷹市) ▼ 矢ヶ崎宏行・美喜代 (西東京市) ▼ 植木部門 松村一夫 (清瀬市) ▼ 果樹部門 川崎賢吾・亜矢 (稲城市) ▼ 特用作物部門 細田昭男・みどり (東村山市) ▼ 畜産部門 古川光司 (立川市) ▼ 複合部門 小林幸夫・和子 (小平市) ▼ 集団活動の部 稲城有の実会 (稲城市)

4. 東京都知事賞

野菜部門 中西真一 (八王子市) ▼ 浅見三二・美奈子 (小平市) ▼ 嶋崎敏明・里華 (国分寺市) ▼ 秋田晃 (東久留米市) ▼ 花き部門 田中克博 (あきる野市) ▼ 畜産部門 川鍋重美 (青梅市) ▼ 複合部門 田代隆司・真弓 (府中市) ▼ 田中一廣・操 (八丈町) ▼ 集団活動の部 稲城有の実会 (稲城市)

第39回農業後継者顕受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

小野雅之 (杉並区) ▼ 中村幸治 (杉並区) ▼ 石井隆弘 (板橋区) ▼ 関口智久 (練馬区) ▼ 吉岡靖泰 (足立区) ▼ 田中重孝 (葛飾区) ▼ 高橋健太郎 (小金井市) ▼ 大澤優彦・奈津子 (小平市) ▼ 石川耕平・由香 (八王子市) ▼ 中島健雄 (町田市) ▼ 高橋尚寛・安紀 (立川市) ▼ 尚寛・安紀 (立川市) ▼ 田中博崇 (武蔵野市) ▼ 浅野哲 (三鷹市) ▼ 澤井誠治・聡美 (府中市) ▼ 馬部純一郎 (調布市) ▼ 高橋健太郎 (小金井市) ▼ 大澤優彦・奈津子 (小平市) ▼ 竹内直輝 (小平市) ▼ 大木一之・久子 (東村山市) ▼ 鈴木さちこ (東村山市) ▼ 當麻博朗 (東村山市) ▼ 尾崎友英 (国分寺市) ▼ 北島晋平 (国立市) ▼ 本橋保昭 (西東京市) ▼ 栗原正登 (狛江市) ▼ 小林卓夫・千景 (武蔵村山市) ▼ 野村浩敬・美沙貴 (清瀬市) ▼ 松村佳則・圭和 (清瀬市) ▼ 篠宮夏海 (東久留米市) ▼ 菊池孝次 (八丈町) ▼ 久留米市) ▼ 菊池孝次 (八丈町) ▼ 関口智久 (練馬区) ▼ 吉岡靖泰 (足立区) ▼ 田中重孝 (葛飾区) ▼ 高橋健太郎 (小金井市) ▼ 大澤優彦・奈津子 (小平市)

2. 全国農業会議所会長賞

関口智久 (練馬区) ▼ 吉岡靖泰 (足立区) ▼ 田中重孝 (葛飾区) ▼ 高橋健太郎 (小金井市) ▼ 大澤優彦・奈津子 (小平市)

野市) ▼ 畜産部門 川鍋重美 (青梅市) ▼ 複合部門 田代隆司・真弓 (府中市) ▼ 田中一廣・操 (八丈町) ▼ 大木一之・久子 (東村山市) ▼ 栗原正登 (狛江市) ▼ 松村佳則・圭和 (清瀬市) ▼ 東京都知事賞

3. 東京都知事賞

石川耕平・由香 (八王子市) ▼ 高橋尚寛・安紀 (立川市) ▼ 澤井誠治・聡美 (府中市) ▼ 小林卓夫・千景 (武蔵村山市) ▼ 野村浩敬・美沙貴 (清瀬市) ▼ 菊池孝次 (八丈町)

第46回農業委員会等功労者表彰者

1. 東京都農業会議会長表彰

農業委員長 松村俊夫 (清瀬市) ▼ 農業委員 池田千宏 (杉並区) ▼ 榎本高一 (練馬区) ▼ 眞利子隆 (江戸川区) ▼ 大場幸一 (江戸川区) ▼ 松丸直義 (江戸川区) ▼ 福島正文 (青梅市) ▼ 松本一宏 (稲城市) ▼ 粕谷秀夫 (立川市) ▼ 大坂新一 (武蔵野市) ▼ 高橋堅治 (小金井市) ▼ 増田勝義 (東村山市) ▼ 濱野周泰 (国分寺市) ▼ 村田秀夫 (西東京市) ▼ 中村隆儀 (神津島村) ▼ 清水章子 (神津島村) ▼ 藤谷明憲 (小笠原村) ▼ 農業委員会職員 板谷扇一郎 (小平市)

2. 農業功労者感謝状

農業功労者 安藤武夫 (世田谷区) ▼ 森田角治 (杉並区) ▼ 榎本勇 (板橋区) ▼ 村田健二 (練馬区) ▼ 石鍋正義 (足立区) ▼ 鈴木達男 (江戸川区) ▼ 小山義廣 (目黒区) ▼ 木村功 (青梅市) ▼ 笹本重男 (福生市) ▼ 内山晃 (あきる野市) ▼ 小林次生 (羽村市) ▼ 中垣晴雄 (瑞穂町) ▼ 山崎陽一郎 (日の出町) ▼ 澤井博 (八王子市) ▼ 鈴木勘七 (日野市) ▼ 小山勲 (多摩市) ▼ 清水丈雄 (立川市) ▼ 榎本正孝 (武蔵野市) ▼ 浜中知良 (三鷹市) ▼ 高野祐一 (府中市) ▼ 植田芳雄 (昭島市) ▼ 井上喜一 (調布市) ▼ 岡田ヤス子 (小平市) ▼ 肥沼ヨシ (東村山市) ▼ 濱仲勝男 (国分寺市) ▼ 関敏明 (国立市) ▼ 保谷武尚 (西東京市) ▼ 飯田美郎 (狛江市) ▼ 井上昌巳 (武蔵村山市) ▼ 宮崎貞文 (東大和市) ▼ 野村金治 (清瀬市) ▼ 松本誠一 (東久留米市)

3. 東京都農業会議会長感謝状

農業委員会等職員 會田航 (世田谷区) ▼ 土肥岳行 (世田谷区) ▼ 山本麗子 (世田谷区) ▼ 水野哲太 (杉並区) ▼ 鎌田佑介 (板橋区) ▼ 落合桐士 (江戸川区) ▼ 石川綾子 (羽村市) ▼ 宮下貴裕 (日の出町) ▼ 黒田康雄 (八王子市) ▼ 篠崎道明 (稲城市) ▼ 横井雅司 (立川市) ▼ 飯島劍 (昭島市) ▼ 山口将一 (調布市) ▼ 小平莉愛 (西東京市) ▼ 森本真悟 (東久留米市) ▼ 柏木徹 (小笠原村) ▼ 金井望 (東京都農業会議)

都市農業経営の販売力強化と農地の貸借・法人化を研究

農業経営セミナー開く

東京都農業法人協会（北島一夫会長）は、東京都信用農業協同組合連合会および（一社）東京都農業会議と共催し「都市農業経営の販売力強化と農地の貸借・法人化」をテーマに農業経営セミナーを開きました。

消費動向の本質や背景を見極めて経営に反映させることの重要性などが事例を用いて説明されました。

第2部は、弁護士で税理士、公認会計士の本木賢太郎氏による講演を開き、本木氏

北多摩地域の優秀農業経営者を表彰

北多摩地区農業委員会連合会

本セミナーは、法人化やさらなる経営発展を目指す農業者を対象に毎年開いており、5回目となる今年は約80人が集まりました。

第1部では「売れる農業を目指す！マーケティングのポイント」と題し、公益財団法人流通経済研究所折笠俊輔氏より講演が行われました。情報誌などから時代の流れを捉えることや、

は「都市農地において貸借の事例が増えてきており、農地の重要性が所有から利用へと転換しつつある。持続的な農業経営のために重要なのは人と想いであり、少ないお金を大きく回すことで利益は創出できる」と、法人化を目指す農業者などに向けての提言がありました。

令和2年2月4日、北多摩地区の優秀農業経営者表彰式が催され、経営・技術ともに優れ、地域の範となる農業経営者17名の方々が表彰を受けられました。

代表して山本昭夫氏（清瀬市）が謝辞と更なる精進の決意を述べられ、続いて

丸山宙氏（東村山市）が自身の就農経験と営農信条をエピソードを交えて発表されました。

最後に、記念講演「令和へつなぐ東京農業」を通して、新たな法制度を活用した今後の農業経営を研究しました。

都市農地貸借円滑化法による生産緑地の貸借進む

都市農地貸借円滑化法による生産緑地の貸借が進んでいます。

同法が2018年9月1日に施行されて以来2019年12月末までに、都内では、①農業者等への生産緑地の貸借が42件約9.2ヘクタール、②市民農園の開設（生産緑

地）が35件、約5.5ヘクタールとなつています。農業者等への貸借の事例として、①耕作の継続が困難となつた農業者が隣区を生産緑地を借りて農業経営を再開した、②農業者が自身の法人に生産緑地を貸し法人経営をスタートしたケースなどがあります。

農水省主催「デイスカバー農山漁村の宝」

関東農政局管内の優良事例に選定

NPO法人全国農業体験農園協会

NPO法人全国農業体験農園協会（加藤義松理事長）が農水省主催「デイスカバー農山漁村の宝」で関東農政局管内の優良事例の一つに選定されました。昨年12月には関東農政局より選定証の授与、並びに加藤理事長をはじめ、役員が参加し情報交換を行いました。選定証を受けた加藤理事長は「1998年にはじ

も魅力ある農園となるよう活動していきたい。」と抱負を述べました。



関東農政局より選定証が授与される

檜原村の農業者などが

官民協力の地域振興プロジェクトを研究

「なめがたファーマーズビレッジ」を視察

2月18日に檜原村遊休農地等対策推進委員とじやがいも栽培組合員など20人が参加し、茨城県行方市の「なめがたファーマーズビレッジ」を視察しました。

であり、檜原村がじやがいも栽培に力を入れていることから、官民協力している地域振興プロジェクトの推進研修を行いました。



なめがたファーマーズビレッジを視察する参加者



公益財団法人流通経済研究所 折笠俊輔氏

令和2(2020)年度 主要行事日程

(令和2年3月31日現在)

月	旬	農業会議	会議等出席者・会場	その他
2年(2020)	中	農業委員会職員基礎研修会(10(金))	職員	※延期
	下	常設審議委員会(17(金))	常設審議委員	
4月	下	都市農地制度基礎研修会(24(金))	職員 新宿	
5月	中	地区別検討会(区13(水)、西15(金)、南20(水) 北北22(金)、島しょ26(火))	会長・職代・職員	都職研総会・役員会(29(金))
	下	監査会/ 理事会/常設審議委員会(18(月))	監事/ 理事/常設審議委員 新宿	
		農業者年金担当者会議(27(水))	職員 新宿	
		農地中間管理事業担当者会議/ 農地貸借・新規就農担当者会議(28(木))	職員 新宿 職員 新宿	
		認定農業者等担い手支援会議/主任職員協議会(29(金))	職員/職員 新宿	
6月	上	地区別検討会(北西8(月)、北南10(水))	会長・職代・職員	情報提供活動推進会議(1(月))
	中	相続税納税猶予制度実務研究会(5(金))	職員 新宿	全国会長大会(2(火))
		生産緑地制度研究会(12(金))	職員 新宿	東京都農業経営者クラブ 総会(17(水))
		農地台帳システム研究会(18(木))	職員 渋谷	島しょ協議会通常総会 (19(金))
		通常総会/事業推進協議会(19(金)) / 理事会/常設審議委員会(19(金))	普通会員/ 理事/常設審議委員 中野	
7月	上	農業委員会職員現地研究会(3(金)) 厚木市	職員	農業委員会統一改選 (19(日))
	中	農地専門職員研修会(9(木)~10(金))	職員 新宿	
		理事会/常設審議委員会(17(金))	理事/常設審議委員 新宿	
8月	中	地区協正副会長会議(11(火)又は12(水))	地区協正副会長 新宿	島しょ協議会臨時総会 (21(金))
	下	新任農業委員・推進委員研修(市街化) (19(水):小金井市)	新任農業委員	
		臨時総会/ 理事会/常設審議委員会(21(金))	普通会員/ 理事/常設審議委員 中野	
		農地中間管理事業担当者会議/ 農地貸借・新規就農担当者会議(27(木))	職員 新宿 職員 新宿	
		認定農業者等担い手支援会議/主任職員協議会 (28(金))	職員/職員 新宿	都職研全体研究集会・役 員会(28(金))
9月	上	新任農業委員・推進委員研修(市街化以外) (4(金))	新任委員 新宿	
	中	農業委員・推進委員研修(区10(木)、北18(金) 府中、西25(金)、南30(水))	農業委員・推進委員	
		常設審議委員会(17(木))	常設審議委員 新宿	
10月	上	職務代理・部会長研究集会(区内・北多摩5(月))	職務代理・部会長	島しょ農業委員会・農業 者大会(8(木)~9(金))
	中	西多摩・南多摩14(水))	常設審議委員	
	下	常設審議委員会(16(金))	農業委員等・職員 新宿	農委会職員全国研究会 (22(木):東京都内)
		広報研究会(26(月))	会長・職員	
		会長研究集会(28(水)~29(木):京都府)		
11月	中	女性農業委員等研修会(12(木))	女性委員・職員	
	下	事業推進協議会/常設審議委員会(17(火))	普通会員/常設審議委員 新宿	全国農委会長代表者集会 (26(木))
		地区別職員検討会(島しょ24(火))	推進員・職員 新宿	
		農業者年金制度推進研究会(25(水))	職員	
		農地流動化・利用集積現地研究会(27(金))	農業委員・推進委員・職員	
		地区別職員検討会(区30(月))	職員	
12月	上	地区別職員検討会(西3(木)、南7(月)、北北11(金)、 北南14(月)、北西16(水))	職員	
	中	常設審議委員会(17(木))	常設審議委員 新宿	
3年(2021)	中	冬季地区別検討会(島しょ13(水)新宿、区15(金)、西19 (火)、南21(木)、北北25(月)、北南27(水)、北西29(金))	会長・職代・職員	
1月	下	常設審議委員会(18(月))	常設審議委員 新宿	
2月	上	組織・活動検討会(2(火))	地区協ほか 新宿	
		農業委員会活動研究会(4(木))	該当職員(*) 新宿	
		組織・活動検討会(9(火))	地区協ほか 新宿	
	中	理事会/常設審議委員会/大会運営(12(金))	理事/常設審議委員 新宿	
	下	第62回農業委員会・農業者大会(18(木))	農委・職員ほか 昭島	
3月	上	主任職員協議会(5(金))	職員 新宿	都職研役員会(5(金))
	中	通常総会/常設審議委員会(17(水))	普通会員/常設審議委員 新宿	

*地区協=地区協議会・連合会正副会長 上記日程につきましては、変更する場合がありますのでお含み下さい

新宿=J A 東京南新宿ビル、渋谷=TKP 渋谷カンファレンスセンター、府中=府中市生涯学習センター